

遺伝子医療の現状を考える 市民公開講座

入場無料
定員200名

－ 遺伝子の変化によって起こるがんを理解しよう －

(平成29年度第6回愛媛大学がんプロフェッショナル養成インテシブコース講習会)

2018年3月17日(土) 13:00～15:30

松山市医師会館 3階 いきいきホール

愛媛県松山市藤原2-4-70

13:00 開会挨拶

愛媛大学大学院医学系研究科 臨床腫瘍学講座 教授 薬師神 芳洋

● 講演1 13時10分～14時10分

「がんと遺伝子

～愛媛県の遺伝子医療の現状と
愛媛大学医学部附属病院での取り組み～

江口 真理子

(愛媛大学大学院医学系研究科 小児科学 准教授)



14:10～14:20 休憩

● 講演2 14時20分～15時20分

「ひとり一人の遺伝子が わかる時代のがん治療

～遺伝性腫瘍って知ってますか?～

田村 和朗

(近畿大学大学院 総合理工学研究科 遺伝医学 教授)



【田村 和朗先生ご略歴】

近畿大学理工学部生命科学科教授。日本家族性腫瘍学会副理事長(家族性腫瘍カウンセラー)、日本人類遺伝学会評議員(臨床遺伝専門医制度委員会委員、認定遺伝カウンセラー制度委員会委員)、日本遺伝カウンセリング学会評議員。

15:20 閉会挨拶

愛媛大学大学院医学系研究科 小児科学 准教授 江口 真理子

共催：中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム、愛媛大学医学部附属病院

お問い合わせ

愛媛大学大学院医学系研究科 臨床腫瘍学講座 TEL：089-960-5969